

# 臨床研究に関する情報公開

## <研究課題名>

成人 precursor T 細胞性急性リンパ性白血病に対する多剤併用化学療法による第 II 相臨床試験 (JALSG T-ALL213-O) 登録症例を対象とした観察研究

研究計画書番号: JALSG T-ALL213-O-CS

## <研究責任者名>

日本大学医学部附属板橋病院 血液膠原病内科 (研究責任者) 八田善弘

## <研究期間>

西暦 2019 年 10 月 1 日 ~ 西暦 2024 年 3 月 31 日

## <研究の目的と意義>

JALSG T-ALL213-O は成人の T 細胞性急性リンパ性白血病 (T-ALL) を対象として、ネララビンを加えた新しい多剤併用化学療法の安全性と有効性を評価する臨床第 II 相試験です。予定された数の症例登録があり、治療と予定された期間の観察を終了してこの研究は 2019 年 3 月 31 日で中止となりました。しかし設定されていた主要および副次評価項目がまだ解析されていません。本研究 (T-ALL213-O-CS) は T-ALL213-O 登録患者さんを対象としてこれらの評価項目を解析する観察研究です。

## <利用する試料・情報の項目>

年齢、性別、病型、血液検査結果、骨髄検査結果、化学療法に関する事項 (日時、種類、効果、再発)、造血細胞移植に関する事項 (実施の有無、日時、移植前の状況、移植方法、合併症、効果、再発)、生存、死亡などの臨床情報を解析します。新たに研究に登録していただく必要はありません。また追加の検体をいただく必要もありません。

## <対象となる患者さん>

成人急性リンパ性白血病の患者さんのうち、すでに上記研究に登録されている患者さんを対象とします。

## <研究の方法>

JALSG データセンターに登録される臨床情報を解析します。

## <外部への試料・情報の提供等>

患者さんの氏名を匿名化した状態で全国の登録患者さんのデータを JALSG データセンターに集積し、解析します。データは厳重に管理され、関係者以外は閲覧できません。

## <研究組織>

特定非営利活動法人 成人白血病治療共同研究機構 (JALSG)

理事長 宮崎泰司

JALSG 公式ホームページ <https://www.jalsg.jp/>